

ようこそ 教育長室へ

教育長 勝山 浩司

早いもので師走となりました。

先月、「卒寿の卒業式」を行いました。式典では、戦時中や戦争直後で卒業式ができなかった 44 名の方々へ向けて、当時の国民学校名と校長名の入った卒業証書をお渡ししました。証書を受け取り、目に涙を浮かべる方や何度も深く礼をされる方からは、筆舌に尽くしがたい深い思いが伝わり、ただただ感慨無量となるばかりでした。

教育に携わっていると、常に子どもたちと向き合いながら業務をします。しかし一転、子どもたちの立場から見ると、生涯に一度限りの義務教育時代です。いかに貴重な時間を私たちが担っているのかを改めて痛感いたしました。

児童生徒音楽会や小学校陸上競技大会からは、そのような今を生きる子どもたちのたくましさを間近で感じることができました。音楽会での一生懸命な歌声は胸に響き、最後の参加者全員による合唱「ふるさと」では、思わず私も声高らかに歌ってしまったほどです。陸上競技大会では、互いを励まし応援し合う様子、そしてたくさんの笑顔が見られました。

積み重ねた練習を自信にかえた子どもたちの勇姿はなんと輝いていることでしょう。

そんな子どもたちの様子を見ていると、毎日を生き生きと活動するには、やはり体力は欠かせないと感じます。「早寝・早起き・朝ごはん」に象徴されるように、日頃の生活習慣が体力の向上につながることは疑いのないことでしょう。これから寒さが増すと、いよいよ居心地の良い室内にこもりがちとなります。ぜひとも積極的に体を動かす機会を作っていただきたいと思います。

さて、管内永年勤続表彰式、教育功労者表彰式では、長きにわたり教育に力を注がれてきた方々への表彰を行いました。受賞された皆様、誠におめでとうございます。長年にわたる献身的なご活動、大変お疲れ様でした。市川の教育が多くの方々のあくなき努力によってつながっていることに誇りを持ち、そしてこれからもつなぎ続けていきたいと思っています。

2025 年の干支は乙巳（きのとみ）です。60 年周期の干支の中で 42 番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。皆様にとって良い年となりますよう、祈念しております。



市川市教育委員会